

# 航空機体整備員(1/2)

## 1 仕事の内容等

航空機体整備員は、海上自衛隊が使用する航空機の胴体、翼、脚を含む機体構造全般の整備を担当し、また金属加工、板金、溶接、塗装、各種探傷検査等を実施します。

希望すればFE(機上整備員)として航空機の搭乗員となり活躍している隊員もいます。女性自衛官もたくさん航空機体整備員として活躍しています。

## 2 仕事に就くために

教育隊終了後、航空整備要員として約1年間航空部隊等で勤務。その後、第3術科学校の海士航空機体整備課程(約4カ月)を経て、航空隊又は整備補給隊の航空機体整備員として勤務します。

## 3 主な勤務地

全国13カ所(大湊、八戸、下総、館山、厚木、小松島、徳島、舞鶴、岩国、小月、大村、鹿屋、那覇)の航空基地及び全国5カ所の総監部(大湊、横須賀、舞鶴、呉、佐世保)を母港するヘリコプター搭載の護衛艦等、第3術科学校等の教育部隊などがあります。



(P-3Cタイヤ整備作業)



(SH-60K整備作業)

# 航空機体整備員(2/2)

## 4 取得可能な資格及び免許

JIS溶接、ガス溶接技能者、一般毒物劇物取扱者、非破壊検査技術者(超音波、磁気、渦流、浸透)、大型、けん引免許、クレーン、フォークリフト、危険物取扱主任など

## 5 ライフスタイル(10年間の配置換え等)

1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
教育隊(練習員課程等)	航空隊、整備補給隊等 (航空整備要員)	第3術科学校 (海士航空機体整備課程)	航空隊、整備補給隊、 ヘリ搭載護衛艦等 (航空機体整備員)	教育隊(初任海曹課程)	航空隊、整備補給隊、 ヘリ搭載護衛艦等 (航空機体整備員)	第3術科学校 (海曹航空機体整備課程)	航空隊、整備補給隊、 ヘリ搭載護衛艦等 (航空機体整備員)	航空隊、整備補給隊、 ヘリ搭載護衛艦等 (航空機体整備員)	航空隊、整備補給隊、 ヘリ搭載護衛艦等 (航空機体整備員)

## 6 先輩からの一言



元気、元気！  
毎日、ヘリコプターの整備を楽しんでいます。  
機体整備員は、整備から溶接、板金工作まで何でもできます。



(回転翼学生の教務風景)

# 航空武器整備員(1/2)

## 1 仕事の内容等

航空武器整備員は、魚雷、機雷等の弾薬の整備及び航空機への搭載、それらを投下管制する装置等の整備を行っています。また、緊急時に生命を守る落下傘、救命胴衣、救命浮舟等の救命器材の整備も行っています。また、希望すれば航空機に搭乗する機体武器員として選抜されます。

## 2 仕事に就くために

教育隊終了後、航空整備要員として約1年間航空部隊等で勤務。その後、第3術科学校の海士航空武器整備課程(3ヶ月)を経て、航空武器整備員として航空部隊等で勤務します。

## 3 主な勤務地

固定翼部隊(厚木、下総、八戸、鹿屋、岩国)、回転翼部隊(館山、大湊、舞鶴、小松島、大村)、第3術科学校等の教育部隊などがあります。



(固定翼機へ弾薬搭載)



(整備した物糧傘が投下される)



(回転翼機へ弾薬搭載)

# 航空武器整備員(2/2)

## 4 取得可能な資格及び免許

高圧ガス製造保安責任者、火薬類取扱保安責任者、大型運転免許、フォークリフト、玉掛け、クレーン

## 5 ライフスタイル(10年間の配置換え等)

1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
教育隊(練習員等課程)	航空部隊等 (航空整備要員)	第3術科学校(海士 航空武器整備課程)	航空部隊等 (航空武器整備員)	教育隊(初任海曹課程)	航空部隊等 (航空武器整備員)	第3術科学校(海曹 航空武器整備課程)	航空部隊等 (航空武器整備員)		

## 6 先輩からの一言



そこで迷っている諸君

我々と一緒に

汗を流そう！！

